

事業名	近畿自動車道 名古屋亀山線 <small>なごやかめやま</small> 名古屋南 JCT ~ 高針 JCT <small>なごやみなみ たかばり</small>		事業区分	高速自動車国道	事業主体	中日本高速道路(株)																		
起終点	白) 愛知県名古屋市緑区大高町 <small>なごや みどり おおだか</small> 至) 愛知県名古屋市名東区貴船 <small>めいとう きふね</small>				延長	1.2 km																		
事業概要	近畿自動車道名古屋亀山線は、大阪と名古屋を結ぶ幹線道路として沿線地域の産業・経済・文化の発展に重要な役割を果たす路線である。																							
H11年度事業化	S57年度 都市計画決定		H11年度用地着手		H11年度工事着手																			
全体事業費	2,743億円		事業進捗率	60%	供用済延長	0 km																		
計画交通量	23,000台/日 ~ 33,200台/日																							
費用対効果分析結果	B/C	総費用	(残事業)/(事業全体)	総便益	(残事業)/(事業全体)	基準年																		
	(事業全体) 1.8 (残事業) 3.6	1,461/2,957 億円 事業費： 1,177/2,673 億円 維持管理費： 284/284 億円		5,322/5,322 億円 走行時間短縮便益： 4,861/4,861 億円 走行費用減少便益： 352/352 億円 交通事故減少便益： 109/109 億円		平成20年																		
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施																							
交通量変動	: B/C=4.0 (交通量 +10%)		B/C=3.3 (交通量 -10%)																					
事業費変動	: B/C=3.3 (事業費 +10%)		B/C=3.9 (事業費 -10%)																					
事業期間変動	: B/C=3.7 (事業期間 -1年)		B/C=3.5 (事業期間 +1年)																					
事業の効果等	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる 重要港湾へのアクセス向上が見込まれる 空港へのアクセス向上が見込まれる <span style="float:right">他16項目に該当</span>																							
関係する地方公共団体等の意見	名古屋都市圏の骨格を形成する環状道路として、交通の迂回分散を図り、当都市圏の円滑な交通の確保に不可欠な道路であり、また、国の都市再生プロジェクトにも位置付けられている大変重要な道路であることから愛知県知事より「国際競争力強化プロジェクトを支える広域幹線道路の整備促進」の要望(平成20年7月24日)を受けている。																							
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	伊勢湾岸道の開通や中部国際空港の開港などにより、名古屋都市圏へ流入する交通量が増大している。名古屋高速3号線の慢性的な渋滞が発生している。沿線の人口・自動車保有台数の増加が顕著。																							
事業の進捗状況、残事業の内容等	現在、工事中。																							
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	今後も引き続き工事の進捗を図る予定。																							
施設の構造や工法の変更等	新技術・新工法や現地の状況変化も確認しながら積極的にコスト縮減を図っていく。																							
対応方針	事業継続																							
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																							
事業概要図	<div style="text-align: center;">                     近畿自動車道 名古屋亀山線                      名古屋南～高針JCT                 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th colspan="2">高速自動車国道</th> </tr> <tr> <td>■</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td>▨</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>整備計画区間</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>基本計画区間</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>予定路線</td> </tr> <tr> <th colspan="2">高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路</th> </tr> <tr> <td>▬</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td>▬</td> <td>事業中</td> </tr> </table> </div>						高速自動車国道		■	供用中	▨	事業中	□	整備計画区間	□	基本計画区間	○	予定路線	高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路		▬	供用中	▬	事業中
高速自動車国道																								
■	供用中																							
▨	事業中																							
□	整備計画区間																							
□	基本計画区間																							
○	予定路線																							
高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路																								
▬	供用中																							
▬	事業中																							

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。